

しばたの小路さんぽ

7月1日(土)のみ開催

15時、寺町たまり駅に集合(所要時間2時間程度)

定員/20名 参加無料

申し込み不要

寺町たまり駅から新発田川に沿って、しばたの小路を歩きます。城下町
の面影を残す小路や町並みの中からお気に入りの風景を見つけてください。
寺びらきの様子も楽しみながらゆっくりと進みます。詳しくは、しばたの
小路を愛する「路地連しばた」のFacebookページをご覧ください。

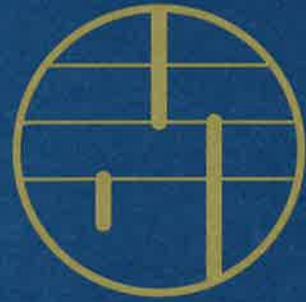
ACCESS

会場 / 新発田寺町界限

三光寺、福勝寺、相円寺、託明寺、宝光寺、瑞雲寺、蓮昌寺、法華寺、頭法寺



駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



TERA
BIRA
KI

SHIBATA
TERAMACHI
SANPO

2017

7.1 sat - 2 sun

10:00-16:00

会場 / 新発田寺町界限

三光寺、福勝寺、相円寺、託明寺、宝光寺、瑞雲寺、
蓮昌寺、法華寺、頭法寺の本堂・境内

主催 / しばた寺びらき実行委員会

共催 / 社会福祉法人のぞみの家福祉会

協賛 / 株式会社花安

後援 / 一般社団法人新発田市観光協会、新発田市

協力 / 敬和学園大学、アサテラの会

最新情報は こちらから **facebook** [しばた寺びらき](#)



TERA
BIRA
KI

SHIBATA
TERAMACHI
SANPO

最新情報は こちらから

facebook [しばた寺びらき](#)

お問合せ

しばた寺びらき実行委員会 事務局
(のぞみの家福祉会 夢工房しば草内)

新発田市大手町 1-13-2

☎ 0254 24 2073

✉ terabiraki@gmail.com

しばたの小路さんぽ

7月1日(土)のみ開催

15時、寺町たまり駅に集合(所要時間2時間程度)

定員/20名 参加無料

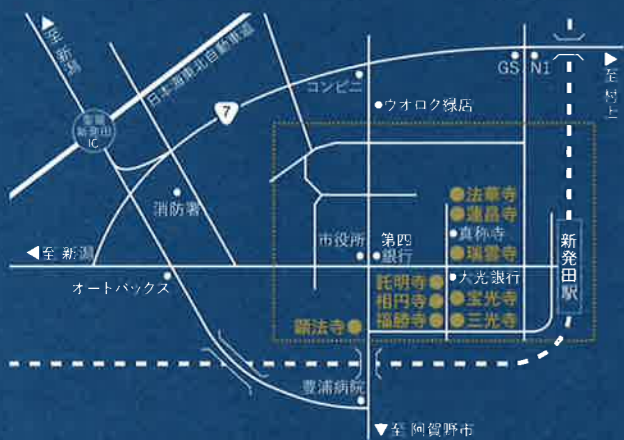
申し込み不要

寺町たまり駅から新発田川に沿って、しばたの小路を歩きます。城下町の面影を残す小路や町並みの中からお気に入りの風景を見つけてください。寺びらきの様子も楽しみながらゆっくりと進みます。詳しくは、しばたの小路を愛する「路地連しばた」のFacebookページをご覧ください。

ACCESS

会場 / 新発田寺町界限

三光寺、福勝寺、相円寺、託明寺、宝光寺、瑞雲寺、蓮昌寺、法華寺、顕法寺



駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



TERA
BIRA
KI

最新情報はこちらから

facebook [しばた寺びらき](#)

お問合せ

しばた寺びらき実行委員会 事務局
(のぞみの家福祉会 夢工房しば草内)

新発田市大手町1-13-2

☎ 0254 24 2073

✉ terabiraki@gmail.com

新発田には沢山のお寺があります。お寺は手を合わせる場であり人々が集う交流の場。そしてどのお寺にもさまざまな物語があります。そんな新発田の寺町に素敵なお寺と人が集まります。あなたが触れる身近な物語から、またひとつ新しくも懐かしい物語が始まります。

松見山 法華寺 **浄土宗** しょうげんざん ほっけじ

新発田に生まれ育った堀部安兵衛武庸(たけつね)。産後すぐに亡くなった母はこの寺に眠っている。平成25(2013)年にはその墓碑も建立。安兵衛の父が眠る長徳寺と合わせ、参拝したい。その他に、自身を犠牲にして新発田藩を救った「塩留め事件」の義人、井上久助の碑もある。毎月19日、11時より七面大明神がケ封じ祈禱を行っております。詳しくは寺院までお問い合わせください。



久保山 蓮昌寺 **日蓮宗** くえいざん れんしょうじ

本尊は、大曼荼羅(だいまんだら)が仏像の御姿でまつられている。ケヤキをくり抜いた巨大な太鼓が鎮座する室内は貫禄十分。庫裏の土間上には、中二階の位置に隠し部屋(内部は非公開)。その昔、葬儀の際、こっそり賭場が開かれ、遺族の資けになったと言われている。境内には溝口家の五代、六代の生母が眠っており、本堂には歴代藩主御筆の写経と愛用の数珠も展示されている。



廣川山 真称寺 **浄土真宗本願寺派** こうせんざん しんしょうじ

新発田藩の料理人頭猪股節齋や明治・大正期の名剣術家が眠る。開基祐寛法師仁安3(1168)年2月、信濃国高井郡に真言宗の一字建立、寿永2(1183)年越後に来たり現在の新発田市則清に移住、その後浄土真宗に帰し新発田三之丸地域に移った。慶長年間(1596~1614)溝口秀勝侯入封築城に際し現在地に移築した。現在の堂宇は嘉永6(1853)年の建立である。



太平山 瑞雲寺 **浄土宗** たいへいざん ずいうんじ

人柄は温和で慈悲深く、一方では戦国武将の妻として有事の際は薙刀(なぎなた)をとって城下警護の手配にも当たったという、初代藩主 溝口秀勝侯の奥方が建立した寺。戒名は瑞雲院。彼女の墓は緑や季節の花々に囲まれて、静かに、ゆかしくそこにある。本堂に祀られている本尊は、瑞雲院が肌身離さず持っていたという釈迦牟尼仏(しゃかむにぶつ)である。本堂には弦巻松蔭の金屏風も。



廣澤山 宝光寺 **浄土宗** こうたくざん ほうこうじ

宝光寺の山門は、二層目に手すりめぐらせた重厚な二重門で、瓦葺の入母屋造。窓枠の頭部が火炎の形をした花頭窓(かとうまど)など、禅宗建築らしい様式が随所に見られる。ここは、江戸時代、新発田の藩主として町の基礎を築いた溝口家の菩提寺。初代藩主・秀勝公の墓をはじめ10代藩主までが眠る。浄見堂(有料)には、狩野派の絵師による歴代藩主の肖像画など県・市指定の文化財も多い。



新江山 堅國院 託明寺 **浄土大谷派** しんこうざん けんごくいん たくみょうじ

かつては溝口家の菩提寺で、秀勝の父の墓がある。本堂へ入ったらナツナの紋を探そう。これは元々溝口家の家紋で、のちの五階菱(新発田市の市章)の原型。こんなエピソードがある。関ヶ原の戦い前夜、秀勝の夢にナツナ紋が後光をたなびかせて現れた。よき前兆と喜んだ通り、手柄をあげた秀勝は、以降、逆光に照らされたナツナ紋のシルエットから五階菱を導いた、と。



宝珠山 相円寺 **浄土宗** ほうじゆざん そうえんじ

蒲原三十三観音、第25番札所。設立者二世頼山玄察大和尚が闇を昇格して釈迦牟尼を本尊とし宝珠山相円寺と号するに至った。昭和41(1966)年庫裡を、翌42年新潟地震で傾いた観音堂を改修再建した。さらに、本堂庫裡を全面改築し、面目を一新、今日に至っている。本堂の下階に坐禅堂がある。曹洞宗では、より自分を見つめられるようにと壁に向かって坐禅を組む。



菩提山 福勝寺 **浄土宗** ぼだいざん ふくしょうじ

NHK大河ドラマ『天地人』でおなじみの直江兼統を悩ませた男こそ、新発田重家である。川中島の戦いで上杉謙信と共に戦った重家はその後、織田信長と結んで上杉家に反旗を翻し、その戦いは足掛け7年にも及んだ。新発田城落城から10年後、重家の墓所と堂を建てて供養したのは、新発田に入封した初代藩主、溝口秀勝だった。重家を祀った開基堂には、重家の木彫坐像が置かれている。



瑠璃山 三光寺 **浄土宗** るりざん さんこうじ

江戸時代、徳川一族以外には「御法度」とされていた葵の御紋。ただし各藩に一ヶ所だけ、浄土宗の寺に許され、新発田ではこの三光寺だったという。屋根の随所や本堂の鬼瓦などに葵の御紋を見ることができる。丸柱がそそり立つ本堂でも探してみよう。ちなみに本堂内中央にある丸柱のうち3本は、裏の墓地にあった杉を使用。境内には、日本最後の仇討ちをした久米幸太郎の墓もある。



妙栄山 顕法寺 **日蓮宗** みょうえいざん けんぼうじ

創立は、万治元(1658)年。本堂の屋根は、千鳥破風(ちどりばふ)・軒唐破風(のきからはふ)付き入母屋造(いりもやづくり)という凝った造り。巨大な提灯が下がる室内には、樺の太い柱と虹梁(こうりょう)を用い、高い天井と広い柱間を設けている。本堂の中央に奉安されているのは、子育てや安産の守護神として知られる鬼子母神だ。関西系の作風で運慶の作と伝えられている。



TERA
BIRA
KI

SHIBATA
TERAMACHI
SANPO

2017
7.1 sat - 2 sun
10:00-16:00

会場 / 新発田寺町界限

三光寺、福勝寺、相円寺、託明寺、宝光寺、瑞雲寺、蓮昌寺、法華寺、顕法寺の本堂・境内

主催 / しばた寺びらき実行委員会

共催 / 社会福祉法人のぞみの家福祉会

協賛 / 株式会社花安

後援 / 一般社団法人新発田市観光協会、新発田市

協力 / 敬和学園大学、アサテラの会

最新情報はこちらから facebook [しばた寺びらき](#)